

交響する肉体

BeFMパーソナリティ
しもさき博之



私はかなり幸福な観客である。歳も押し迫った昨年12月26、27の両日、八戸市公会堂文化ホールで開催されたDANCEWAG Live「VOICE MIX」。相変わらずフルハウスの会場、私はメモとペンを挟んだクリップボードを携えて腰を降ろしていた。ここ数年、WAGのダンス評を書かせて貰っているのだが、今回はいつもと違った緊張感がある。いやそれは緊張ではなく、自己に対する不安感でもあったのか。ともすれば牀にも心にも贅肉が付き始めてきた己が、絶えず変貌を遂げてゆくWAGのスタンスについていけるのか、それが少しばかり心を苛立たせるのだ。

毎度のことであるが、ここでは公演の作品内容に関しては一切触れないことをお断りしておく。筆力の無さもさることながら、あの共有できた時間を、活字の中に定着させることなど不可能であるし、なにより無意味であるからだ。「Live」は文字通り「Live」でなければならぬ。WAGの場合には尚更だ。もうすでに何人もの方々が、個々のBlog等にアップされているので、興味のある方はググるなりされるがよろう。そこであの日の一部でも感じ取れるかもしれない。

WAGはかなり無遠慮に予定調和を叩く。良質の悪意でもって観客を突き放す。かなりサビース精神も旺盛なのだが、あと数セ

ンチで手が届きそうところまで行くと、いきなり身を翻す性悪な猫のようだ。またそれが猫好きにはたまらないのだろうか。

今回もその雌猫たちは、そろってニャアと鳴き爪を光らせた。いつもの倍の人数で。今回、私の中にあった疼痛感はこの人数にあった。

WAGとの関連はかなり古い。主宰・沼尾美也子との出会いからは、もう20数年になる。(あの時は、貴女は5歳でアタシは9歳だったわよね、オホホホ)嘘書きじゃない。2名の男性ダンサーがいた時代から知っている者としては、Liveの度の数人の増減は目撃してきたが、今回はいきなり倍増である。何も考えず「ふえるワカメ」を戻したらドンブリから溢れていた、それと似た驚き、そして不安である。

仮に「おねいさんチーム」と「ヤングチーム」とでもしておこう。単純に考えれば「キャリアvs体力」のせめぎ合いである。「親子ほど離れた」と言っても言い過ぎではない。その年齢差が、舞台上で弊害となつて現れるのではないのか？ 相交わる2つのベクトルが、負の方向を指し示すことはないのか？ そのAlchemistryに對したたく予測のつかない自分自身に、何とも言えぬ不甲斐なさを感じていたのだ。

結局のところ、それは杞憂に終

劇団INTELEVISITA
八戸公演
【新コウセンの客】
脚本 沼沢豊起
演出 渡部総子
出演 渡部総子 田面木昭憲
赤沼哲史 織笠静子 吉田美香
日時 2月21日(日)
13時30分開場 14時開演
場所 Space BEN
料金・前売 予約 ¥1500
当日 ¥2000

わったのだが……。

改めて想った。DANCEWAGとはユニット名ではない。公演の度変貌を遂げて行く、それは大きな塊のようなエネルギー体であった。舞台の上で、ダンサーという肉体の言語を通じ、観客席の我々へpathsを叩きつけてくる。もうおねいさんもヤングも存在しない。ひとつひとつの作品の、そこにあるのは14人の交響する肉体。それぞれが共鳴し合い、干渉し合い、融合し分裂し、蒼白い炎をあげ燃焼し続けていく。後には何も残らない。あしたのジョーの白い灰すら残らない。

110分をフルに踊り終えたダンサー達は、荒い呼吸を押さえて付けつつも、何事も無かったかのようになっている。MUSEの祝福を受けた14人は、現在進行形のDANCEWAGとしてそこに存在していた。

Friday Amusement Negative Shop FANS(835~838回)(だべり場 2010.02)2/5,12,19,26 19:30開始 2/6,13,27 14:00開始

演劇空間 スペースベン

八戸市柏崎1-11-8
☎ 0178-43-9876
FAX 050-3588-8350
☎ 080-6025-0990

HP <http://spaceben.com/> Eメール owner@spaceben.com

※特別番組以外全て午後7時30分～、料金/一般400円 高校生以下100円(当日100円増)
※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

2月号好評発売中!

●今月のテーマエッセイ 悪戯 いたずら

豆の花……………	木附 沢 麦	青子
飼ってちょうだい……………	森田 田 啓	成子
ファンタジーグループ……………	富沢 沢 知	利子
オープン・ザ・フロア……………	高沢 沢 利	成子
いたずらといえは……………	高佐 木 良	市子
紙吹雪……………	館 光	

八戸の月刊誌

うみねこ

Hachinohe Monthly UMINEKO

2

月号 2010 534号

●今月のインタビュー

NHK八戸文化センター映画講座 講師

熊谷拓治さん(72歳)に聞く

読む楽しみ 読物満載

毎月ご愛読ありがとうございます

発行所/うみねこ出版社
八戸市六日町10 いわとくパルコ3F
TEL・FAX 0178-44-6636